

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31107	学びとライフプランニングⅠ Study and Life PlanningⅠ	木村 典子（全専任教員）			1	必修	1通年
科目の概要							
「学びとライフプランニングⅠ」は、1年次通年で取得する科目である。授業形態は、目的に合わせ、全体授業とクラス単位の授業の2形式で実施。本学科は、各学生が独自のカリキュラムで受講する為に、固定されたクラスがないので全専任教員がクラス単位で指導教授として担当し、学生の学習支援・キャンパスライフ支援を行う。（DP②③）授業内容は、科目履修・生活支援・進路支援のほか、本学学生として必要な知識、建学の精神や社会人基礎力、pisa型学力の修得を目指していく。（DP①②③④⑤⑥）							
学修内容			到達目標				
① 学生生活・キャンパス生活の指導を受ける。 ② 科目登録の指導を受ける。 ③ 進路・就職の指導を受ける。 ④ 親睦やコミュニケーションについて学ぶ。 ⑤ 建学の精神を学ぶ。			① 学生生活を安定したものとするために必要な知識・技術を身につけることができる。（DP②③⑤） ② 本学での学習目標を明確にすることができる。（DP②③） ③ 将来の進路・就職を決定することができる。（DP②③⑥） ④ 良好な人間関係の構築をめざすことができる。（DP②③④） ⑤ 真心・努力・奉仕・感謝の四大精神を理解し実践できる。（DP①）				
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	様々なことに対して、自分で考え積極的に取り組める。					
	働きかけ力						
	実行力	科目履修では、興味関心と進路に合わせた授業選択ができる。					
考え抜く力	課題発見力	自分の目標を達成する上で、課題を見つけることができる。					
	計画力	将来の進路に合わせて学習の計画を立てることができる。					
	創造力	様々な意見を聞くことにより、新たな発想で新しい価値観を見いだすことができる。					
チームで働く力	発信力	知識を学ぶだけでなく、自分の考えを分かりやすく相手に伝えることができる。					
	傾聴力	様々な意見をしっかりと聞くことができ、理解することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻・無断欠席など、学修意欲の欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：適宜、資料等を配布 参考文献：なし							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：本学科の基礎かつ主軸となる科目である。毎回のテーマを学ぶことにより、他科目に生かせる能力（社会人基礎力）を伸ばすよう意識する。 資格との関連：なし							
学修上の助言			受講生とのルール				
① 将来の進路を決め学習目標を早く定めること。 ② 学生生活をしっかりと考え計画的に行動すること。 ③ 学生生活で疑問や悩みなどあれば積極的に指導教授に相談すること。			① 遅刻や欠席をしない。毎週、固定した一定の時間帯での授業ではないので、開講日・時間をしっかりと把握して出席すること。 ② レポートなどの課題は遅れないように提出すること。 コミュニケーションを図る授業では、積極的にクラスの仲間や教員とコミュニケーションを図り親睦を深めること。				

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		レポート	90	①	✓			レポート課題によりテーマから自分の考えをまとめ表現する力を身に付ける。レポートや提出物の未提出は減点、場合によっては単位不可とする。 課題：「おもいでぐさを読んで」について期限までに提出する。 課題：「前期を振り返って」について期限までに提出する。 課題：「創立記念日・理事長講話」について期限までに提出する。 課題：「一年間を振り返って」について期限までに提出する。 その他に、各授業後に書かせたレポートを対象とする。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			主体性：様々なことに対して、自分で考え積極的に取り組める。 実行力：進路に合わせた科目履修ができ授業に参加できる。 課題発見力：自分の目標を達成する上で、その科目の課題が発見できる。 創造力：自分の発想したことを行動にできる。新しい価値を生み出す習慣がついた。 発信力：知識を学ぶだけでなく、自分の考えを分かりやすく相手に伝えることができる。 傾聴力：様々な意見をしっかりと聞くことができ、理解することができる 規律性：遅刻、無断欠席など学習意欲をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤					
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S：課題レポートは期限までに提出でき、字数や記載内容も良く書けていて問題ない。その他の提出物も期限を守って提出できる。外部講師の講話や学科教員からの説明もメモを取りしっかり理解できている。積極的な受講態度が見られ、際立って優れている。 A：課題レポートは期限までに提出でき、字数や記載内容も良く書けていて問題ない。その他の提出物も期限を守って提出できる。外部講師の講話や学科教員からの説明もメモを取りしっかり理解できている。	B：課題レポートは期限までにほぼ提出できたが、字数や記載内容はそれほど良くない。外部講師の講話や学科教員からの説明は聞いているが、熱心さは見られない。 C：課題レポートは期限までに提出できず、字数は少なく、記載内容も良くない。外部講師の講話や学科教員からの説明もあまり理解できてない。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○前期オリエンテーション ～キャンパス・ライフを快適に過ごすために～ ・生デ教員助手の自己紹介 ・キャンパス生活(学生生活・国際理解・就職支援)についてと施設の利用について学ぶ。 ・連絡用ソフトのインストール ※大学での学問修得に向けて ※学生生活における時間管理について	全体講義(全教員) 入学前課題、感想文やレポートをフィードバックし、確認する。	・授業の目的を理解し、必要に応じてメモを取る。疑問があれば質問することができる。 ・今後の学生生活について計画することができる。	(予習)シラバスを読み、科目内容を理解しておく。 (復習)各教員からの説明や連絡事項などメモをして内容を読み返し理解しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	○前半 初年次教育として 建学の精神、ディプロマポリシーなど説明、授業の受け方、パソコンの設定、classroomの活用 ○後半 クラス単位コミュニケーション ・クラス単位の初顔合わせ(自己紹介)と親睦 ・「建学の精神」について考える	各クラス(全教員) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・学生個々に簡単な自己紹介ができ、担当教員やクラスの仲間とも親睦を図ることができる。 ・本学の建学の精神「真心・努力・奉仕・感謝」について理解できる。	(予習)自己紹介の内容を考え準備しておく。 (復習)★課題：『おもいでぐさ』を読んで感想文を書いて提出する。	90	主体性 計画力 発信力 傾聴力 規律性
3	○前半 初年次教育として 情報リテラシー word、ppの基本的な使い方 ○後半 クラス単位コミュニケーション ・指導教授との個人面談を行う	全体→各クラス(指導教授) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・情報リテラシー、基本的なword、ppの使い方が理解できる	(予習)パソコンの基本的操作について、読んでくる。 (復習)指導教授からの連絡や注意事項を理解する。word、ppを使って、課題に取り組む。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
4	○初年次教育として 情報リテラシー excelの使い方、AIリテラシー	全体(指導教授) 提出した課題レポートをフィードバックし、確認する	・パソコンの基本的操作が理解できる。 ・AIの活用の仕方、倫理について理解できる。	(予習)AIを活用する。 (復習)excelを使って、課題に取り組む。	90	主体性 課題発見力 計画力 発信力
5	○クラス単位コミュニケーション	各クラス(指導教授) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・生活、進路、学習指導などメモを取ることができる。	(予習)将来の進路や就職について考えておく。 (復習)指導教授から指導されたことをまとめておく。	90	主体性 課題発見力 計画力 規律性
6	○クラス単位コミュニケーション ・履修カルテへ記入	面談 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・教員からの連絡事項を聞きまとめ、大切な事はメモを取ることができる。 ・自身の学修活動を振り返ることができる。	(予習)目標を考える。 (復習)学修状態の再確認。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力
7	○クラス単位コミュニケーション ・学修状態の確認	各クラス(全教員) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・疑問に感じた事は担当教員に質問することができる。 ・今後の目標を考え、どんな学習するか決めることができる。	(予習)学習を計画し、試験などに備える。取得予定の資格や検定についても考えてくる。 (復習)シラバス、学泉ノートをよく読んで理解する。	90	発信力 傾聴力 規律性
8	○試験前の諸注意 ○学習・生活について ・喫煙・飲酒・薬物問題について(学生部) ・夏季休暇に向けて(学生部) ・期末試験諸注意(教務部)	全体講義(全教員) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・教務委員からの諸注意を聞き理解し、大切な事はメモを取ることができる。 ・講話を聞き、自分の考えで作文を書きあげ提出することができる。 ・わからないことは担当教員に質問して解決することができる。 ・夏季休暇に向けて計画することができる。	(予習)喫煙・飲酒・薬物問題について考えてくる。 (復習)★課題：作文「前期を終えて～学習と生活について」書いて提出する。	90	主体性 計画力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	○後期オリエンテーション ・後期に向けて教務部・学生部よりの連絡 ・成績表と後期時間割の確認 ・その他	全体講義(全教員) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・各担当教員からの諸注意を聞き大切な所はメモを取ることができる。 ・わからないことは指導教員に質問して解決することができる。 ・後期の学習生活について計画することができる。	(予習)前期の学生生活を振り返り後期への課題などまとめる。 (復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく。	90	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力
10	○クラス単位コミュニケーション個人面接 ・指導教員と学生相互の話し合い ・作文「前期を終えて～」を持参	各クラス(指導教授) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・指導教員と前期の学生生活のことや後期に向けて話し合うことができる。 ・作文「前期を終えて～」を書いて提出することができる。	(予習)「前期を終えて～」を書いてくる。 (復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく。	90	実行力 創造力 発信力 傾聴力
11	○クラス単位コミュニケーション ・後期学生生活の確認 ・履修カルテへ記入	各クラス(指導教授) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・指導教員と前期の学生生活や後期に向けて話し合うことができる。 ・将来の進路や就職について考えることができる。	(予習)学生生活について振り返り、将来の進路や就職について考えておく。 (復習)自宅でも家族と進路について話し合う	90	実行力 創造力 発信力 傾聴力
12	○『創立記念日』を前に「本学の歴史と講話～創立者の建学の理念にふれる」 ・本学の歴史プレゼンテーションと講話を聞き、本学で学ぶ気持ちを再確認 担当：特別ゲスト	全体講義(全教員) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・講話を聞き、自分の考えで作文を書きあげ提出することができる。 ・本学で学ぶ気持ちを再確認し前向きに取り組むことができる。	(予習)本学で学ぶ気持ちを再確認する。 (復習)★課題：作文「創立記念日・講話」を聞いて感想を書いて期日までに提出する。	90	主体性 実行力 計画力 傾聴力 規律性
13	○総合ゼミナール・ガイダンス ・2年次のゼミナール選択について ・冬期休暇に向けての生活指導	全体講義(全教員) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・各ゼミ教員からのゼミ内容を聞き、分からない事は質問できる。 ・冬期休暇に向けての生活を計画することができる。	(予習)ゼミ説明会前に関心のあるゼミはシラバスをよく読み、質問したいこと等まとめる。 (復習)冬期休暇に向けて計画する。	90	実行力 計画力 傾聴力
14	○学習・生活・進路について ・期末試験諸注意(教務部) ・春期休暇に向けての生活指導(学生部) ・進路調査カードの制作	○学習・生活・進路について ・期末試験諸注意(教務部) ・春期休暇に向けての生活指導(学生部) ・進路調査カードの制作	・各担当教員からの諸注意を聞き大切な所はメモを取ることができる。 ・進路調査カードを制作し提出することができる。 ・春期休暇に向けての生活を計画することができる。	(予習)春期休暇の計画を考えてくる。 (復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく。	90	実行力 計画力 発信力 傾聴力
15	○クラス単位コミュニケーション ・追再発表、試験の確認 ・一年間の自己の振り返り	各クラス(指導教授) 提出した感想文や課題レポートをフィードバックし、確認する。	・追再発表や試験の確認を行うことができる。 ・指導教員と今後の学生生活に向けて話し合うことができる。 ・今後の進路や就職活動について考え計画することができる。	(予習)★課題：「一年間を振り返って」次年度に向けて感想を書いて提出する。 (復習)各教員からの説明や連絡事項などメモして内容を読み返し理解しておく。	90	主体性 実行力 計画力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力